

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター附属金沢看護学校授業計画 (Syllabus)

分野	授業科目名	単位数	時間数	開講時期
専門	母性看護学概論	1	15	1年次 ・ 2学期
担当講師	非常勤講師 (助産師、産科での助産経験あり)			
授業概要	母性看護の主要な概念や対象について理解するとともに社会的な変遷と現状を学ぶ。			
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>母性の発達課題をふまえ、リプロダクティブヘルス/ライツを理解する</li> <li>時代の変化にともなう生殖やライフサイクルの多様化を理解する</li> <li>母性をとりまく課題と看護の役割について考える</li> </ol>			
回数	授業内容			担当者
第1回	<ol style="list-style-type: none"> <li>母性とは                             <ol style="list-style-type: none"> <li>母性の身体的、心理・社会的特性</li> <li>現代女性とライフサイクル</li> </ol> </li> </ol>			
第2回	<ol style="list-style-type: none"> <li>人間の性                             <ol style="list-style-type: none"> <li>セクシュアリティの発達と課題</li> <li>性の多様性</li> </ol> </li> </ol>			
第3回	<ol style="list-style-type: none"> <li>リプロダクティブヘルス/ライツ                             <ol style="list-style-type: none"> <li>女性とリプロダクティブヘルス/ライツの課題</li> <li>母性看護のあり方と倫理、母性看護の概念</li> </ol> </li> </ol>			
第4回	<ol style="list-style-type: none"> <li>女性のライフステージ各期における特徴と最近の課題について                             <ol style="list-style-type: none"> <li>社会の変化と母性看護の役割</li> <li>仕事と家庭の両立支援 (ワークライフバランス) 男性と育児</li> </ol> </li> </ol>			
第5回	<ol style="list-style-type: none"> <li>リプロダクティブヘルスケア そのⅠ                             <ol style="list-style-type: none"> <li>喫煙女性の健康と看護</li> <li>性暴力を受けた女性に対する看護</li> </ol> </li> </ol>			
第6回	<ol style="list-style-type: none"> <li>リプロダクティブヘルスケア そのⅡ                             <ol style="list-style-type: none"> <li>妊娠期からの児童虐待予防</li> <li>思春期の健康教育</li> </ol> </li> </ol>			
第7回	<ol style="list-style-type: none"> <li>母性看護の対象をとりまく社会の変遷と現状                             <ol style="list-style-type: none"> <li>母性看護の歴史的変遷</li> <li>母子保健統計と施策、法律</li> </ol> </li> </ol>			
第8回	<ol style="list-style-type: none"> <li>認定試験</li> </ol>			
自己学習 関連科目	母性に関連する社会問題について、各自のモチベーションに応じて理解・整理し、全体討議に反映させる 関連科目：小児看護学概論			
テキスト	系統看護学講座 専門分野 母性看護学① 母性看護学概論 医学書院 国民衛生の動向			
参考図書	季刊「セクシュアリティ」 エイデル研究所 新聞等メディアによるトピックス			
評価方法	筆記試験：50%、課題レポート等：50%			

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター附属金沢看護学校授業計画 (Syllabus)

分野	授業科目名	単位数	時間数	開講時期
専門	母性看護対象論	1	30	2年次 ・ 1学期
担当講師	非常勤講師 (助産師・産科病棟での母性看護経験あり、医師)			
授業概要	本授業では、妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の特性を学び、正常な経過をたどる妊婦・産婦・褥婦・新生児の生理的变化を講義にて学習する。 また、妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期に起こりやすい異常やそのリスクを講義にて学習する。			
授業目標	1. 妊娠期、分娩期、産褥期、新生児期の身体的・心理的・社会的特性を理解する 2. 妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の異常を理解する			
回数	授業内容	担当者		
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第10回 第11回 第12回 第13回 第14回 第15回	1. 妊娠期の特性 1) 妊娠期の身体的特性 妊娠による身体的変化、マイナートラブル 2) 妊娠期の心理・社会的特性 2. 分娩期の特性 1) 分娩の要素、分娩の機序、産痛のメカニズム 2) 分娩期の身体的・心理的・社会的経過と特性 3) 胎児心拍陣痛図 (NST・CTG) の判読 3. 産褥期の特性 1) 産褥期の身体的特性 分娩後の身体的変化、母乳分泌のメカニズム 2) 産褥期の心理・社会的特性 4. 新生児期の特性 新生児の生理 5. 妊娠期の異常の診断と治療 ハイリスク妊娠、妊娠期の感染症、妊娠による疾患、多胎妊娠、 妊娠持続期間の異常、子宮外妊娠、子宮内胎児発育遅延、胎児仮死、 胎児機能不全 6. 分娩期の異常の診断と治療 産道・娩出力の異常、胎児の異常による分娩障害、胎児の付属物の異常 分娩時の損傷、分娩第3期および分娩直後の異常、分娩時出血 7. 産褥期の異常の診断と治療 子宮復古不全、産褥期の発熱、産褥血栓症、精神障害 8. 新生児の異常と診断と治療 新生児仮死、分娩外傷、低出生体重児、高ビリルビン血症 9. 認定試験	第1回 ~7回  第8回 ~14回  第15回		
自己学習 関連科目	周産期の生理的メカニズムなどは母性看護を理解する上で基本となることであるため、復習をする。 関連科目：母性健康維持論			
テキスト	系統看護学講座 専門分野 母性看護学2 母性看護学各論 医学書院			
評価方法	筆記試験 100% (第1~7回：50%、第8~14回：50%)			



